

学校点描

年末年始の大雪のお陰で、朝からへとへとです。すごい音を響かせながら屋根から落ちる雪が校長室に響きわたります。

《K中学校》

NO.19 R3. 1. 20

担当：校長

「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動標語コンクールにおいて、3年のK・Aさんと1年のS・Mさんが優良に輝きました。

スキーの県大会は県内が感染レベル4ということもあり中止になりました。その代替えとして、1月12日に全国大会の選考会が蔵王坊平で行われ、女子は、2年のK・Yさんがクラシカルとフリー競技で、1年のS・Hさんがクラシカル競技で、3年のM・Hさん、2年のY・Aさんがフリー競技で全国大会を決めました。男子は、3年のO・Kさん、K・Gさん1年のK・Jさんがクラシカル競技とフリー競技で、2年のK・Tさん、Y・Mさんがフリー競技で全国大会を決めました。しかし、その後、18日に全国大会の中止の決定の連絡が入りました。せっかく出場権を獲得しての中止で悔しい気持ちがあることでしょう。でも、ここまでの努力は決して無駄ではないし、色あせない見事な結果をここに称えます。

同感よりも共感

この学校たよりのN o 18で紹介した『ことばのシャワーノート』をいただきたいと、町民のS・Mさん（女性）とS・Mさん（男性）がそれぞれ連絡をくださいました。お二人とも町内に回覧されている学校たよりをご覧になって思ったそうです。女性のS・Mさんがノートを取りに来校した際のお話しの中で、「たよりを読むと共感することが多くて」とおっしゃってくれます。家族に中学生がいなくても関心を持って読んでいただけることはありがたいことです。

（以前聞いた生徒の会話から～）

「昨日、〇〇（名前）休んだから（部活？、塾？）、プリントを家に届けたら、元気な顔していだっけよ」と、誰かが言っています。それを聞いている周りの子は、「えー？ やばくね！」という声。きっと、ズル休みしたんだって言わんばかりです。日常の教室での会話、自分と同じ見方や考えを持った相手に対して、同意をして盛り上がっている会話です。これは同感からなる会話ですね。簡単にいえば、「わかるわかるー！わたしもー！」というニュアンスが入ってくるので、仲間を作るときや、共通点を見つけたいときに相手と親密に慣れやすい会話構造です。

子どもの社会には同調の圧力が支配することがあります。だからこそ、相手の自分本位な考え方や見方にも、“嫌われたくない”という脅迫観念で同調・同感してしまいます。集団のいじめの構造にもこういう面があります。

昔、道徳で“ちいちゃんのつめ”という作文を題材に考えさせたことがあります。内容はこうです。つめを切れと学校で指導されても切らないある女子生徒。名前は“千津子さん”。みんな

は、不良扱いして、気軽に話し掛ける友もいません。でもある時、運動会で、その生徒が走るときに、この作文の筆者である女子生徒は、その生徒に「がんばって！」とつぶやき気味の声をかけます。その生徒は、ダントツの1位でゴール。その後、「おめでとう」「ありがとう」という言葉が交わされ、だんだん心が交流していくという話です。最後



は、親しみをこめて筆者である生徒が、相手の生徒に「ちいちゃん」と呼ぶことにしたら、次の日、ちいちゃんは、両手を見せてくれたという結末。そこには、きれいにつめが切られている指があったという話でした。

「どうして、ちいちゃんは、つめを伸ばしていたんだろう。」って尋ねます。一同、しーん。なかなか発言ができません。「理由が欲しかったからかな・・・」ぼそぼそと、ある生徒が、言葉を紡ぎ出します。「つめを伸ばしているから、それが理由でみんなから嫌われていると思うことができる。嫌われている理由が欲しかったんじゃないかな」「じゃあ、どうしてつめを切ることができたの？」と問い返します。「自分には友達がいるって思えたから」と、今度は別の生徒が答えてくれました。

同感とは、ある人がとった行為という“結果”から見出した考え方に同意する意思表示。それに対して共感とは、その人はどうしてそのような行為をしたのかの“出発点”に思いを馳せること。つまり、結果から考えるか、出発点から考えるか、それが同感と共感の違い、そんな風に思えます。町民のS・Mさんが「学校たよりの話に共感しています」と言ってくれたのは、読み終えたときに、この話を書こうと考えたわたしの出発点に思いを馳せてくれたからなのでしょう。面白おかしい噂話や誹謗中傷が世の中を飛び交う中、大切なのは、子どもも大人も共感の心を持つことなのではないでしょうか。

「恥ずかしかったんだよ、きっと」傍らにいた女子生徒がコソッとつぶやきました。するともう一人が「（家にきてくれて）照れてるんじゃないかな」なんて言っています。

“結果”ではなく“出発点”から考えると、全く別の人物像が見えてくることがあります。

きりとり

ご意見・ご感想をお願いします。